

施工前の注意事項

- ・施工前に安全上の注意をよくお読みのうえ、正しく取付けてください。
- ・注意事項は安全に関する重要な内容が記載されていますので、必ず守ってください。
- ・施工後は正常に動作することを確認してください。



……「注意」この指示を無視して誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があります。



……このマークは、「接触禁止」の内容です。



……このマークは、してはいけない「禁止」の内容です。



……このマークは、必ず実行していただく「強制」の内容です。



……このマークは、「分解禁止」の内容です。

⚠ 取付に関する注意

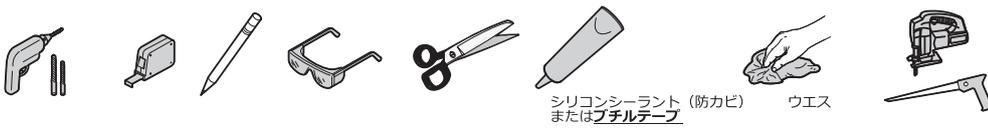
	<p>施工・交換・移設は、必ず専門の配管工業者に依頼してください。誤った施工は、落下・漏水・壁やカウンターの破損の原因となります。</p>		<p>アンダーカウンターやドロップインなど、カウンターと組み合わせるタイプは、施工説明書に従い十分な厚みと強度のあるカウンター材・下地を使用してください。</p>
	<p>大型・重量物の洗面ボウルをカウンターにセットする際は、必ず補助者を付け、縁や排水口に荷重を集中させないように水平に降ろすようにしてください。</p>		<p>大型の洗面ボウルやペDESTル一体型は非常に重量があるため、持ち上げや設置は必ず複数人で行ってください。</p>

⚠ 使用に関する注意

	<p>硬く鋭い物が落下すると、傷がつく、あるいは破損するなどの恐れがあります。</p>		<p>洗面ボウル内に、シンナー・塗料・強酸／強アルカリの薬品などを長時間ためたり放置したりしないでください。表面仕上げの劣化や変色の原因となります。</p>
	<p>洗面ボウルの上に乗る・座る・立ち上がる・強くもたれかかるなど、大きな力を加えないでください。破損・けが・漏水の原因となります。</p>		<p>洗面ボウル下のキャビネット内などに、酸・塩素系漂白剤・排水口用強力洗剤・サビ落とし剤などの開封済み容器を保管しないでください。</p>
	<p>洗面ボウルに熱湯だけを一気に流し込む・氷水を急にかけるなど、極端な温度差を与えないでください。ひび割れや破損のおそれがあります。</p>		<p>冬季など、使用環境や配管内の水が0℃以下になる場所では凍結による破損のおそれがあります。凍結防止対策を行い、凍結が予想される状態での使用は避けてください。</p>

必要工具および現場手配品

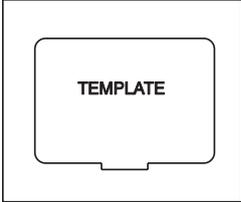
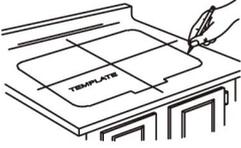
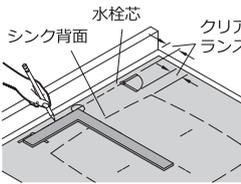
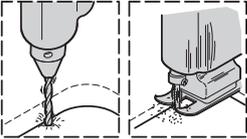
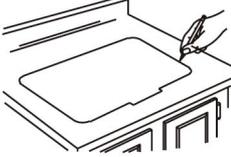
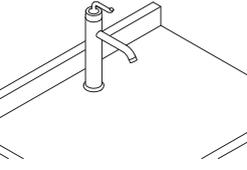
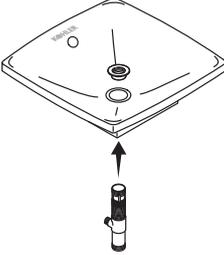
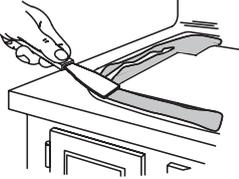
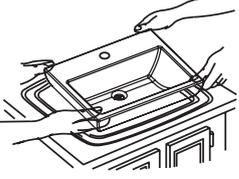
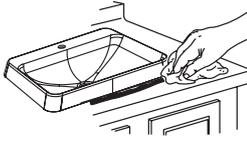
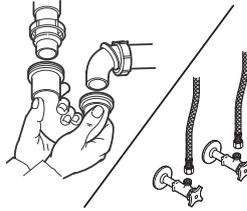
その他：



シリコンシーラント（防カビ）
またはブチルテープ

ウエス

カッターナイフ、メラミンスポンジ
マスキングテープ

<p>カウンタートップの開口には、製品に同梱されている型紙（またはWEBで配布しているCADデータ）を使用してください。</p> <p>取替設置の場合は、既存の開口が新しいシンクに必要なサイズより小さいか同じかを確認してください。</p> <p>水栓金具が壁付けタイプの場合は、シンク固定後に取り付けます。</p> <p>説明で使用している図が一部本製品の形状と異なります。</p>	<p>1 型紙準備</p> <p>カットアウトラインに沿って型紙の開口部分を切り落とします。</p>  <p>凸部が手前です。</p>	<p>2 墨出し</p> <p>型紙をカウンタートップにのせ、位置を合わせて、カットアウトラインをけがきます。</p>  <p>水栓穴の位置をけがきます。背面立上りシンク背面とクリアランスが25mm以上になるよう注意します。</p>  <p>水栓芯 シンク背面 クリアランス</p>	<p>3 開口</p> <p>けがいた線に沿ってカウンタートップを切断します。</p>  <p>水栓穴はホルソーを使用しφ35で開けます。</p>
<p>4 仮置き</p> <p>シンクをカウンタートップに仮置きし、位置を調整します。位置が決まったら、外面をカウンタートップに印します。マスキングテープを使用してもよいです。</p>  <p>水栓金具は壁付けタイプの場合は、6へ進みます。</p>	<p>5 水栓金具の取付</p> <p>シンクを一度戻し、水栓金具を先に取り付けます。水栓金具の取付説明書をよく読んで行ってください。</p> 	<p>6 排水金具の取付</p> <p>シンクに排水金具を取り付けます。水栓金具の取付説明書をよく読んで行ってください。</p>  <p>図は製品と形状が異なります。</p>	<p>7 シンクの固定</p> <p>シンクの当たり面にシリコンシーラントを塗ります。シンクの当たり面にブチルテープを貼り付けます。</p>  <p>シリコンシーラントは防カビ性能のあるものを使用します。シリコンシーラントとブチルテープはいずれかあるいは両方を施工します。</p>  <p>図は製品と形状が異なります。</p>
<p>はみ出したシーラントを拭き取ります。</p>  <p>図は製品と形状が異なります。</p>	<p>8 給水/湯、排水の接続</p> <p>給水、給湯、排水を接続します。水栓金具の取付説明書をよく読んで行ってください。</p> 	<p>9 水漏れ確認</p> <p>通水し、接続部に水漏れがないか確認します。</p> 